

## ワークシート①の例

組 番号前

一 大野さんのお話の中から、「公助」「自助」「共助」に当たる事柄を抜き出そう。

	事柄
公助	市町村で防災マップを作成し、地域に配布する。
自助	日頃から、防災グッズを家に置いておく。
共助	災害があった時に助け合う消防団を作っておく。

二 「共助」について、①資料から分かることをまとめよう。②その事実が大事だという理由を考えよう。(グループで話し合おう) ③事実と理由をつなげて、自分の考えを書こう。

(一) 選んだ資料の記号「エ」

①【資料から分かること】・・・事実

建物に閉じ込められた時に、近所の人に助けられた割合が五十五パーセントで、「一番多い。」

②【その事実が大事だという理由】

すぐに助けを呼べるのは、近所の人だから

③【自分の考え】・・・考え

近所の人と仲良くしておくことが大事だ。

(二) 選んだ資料の記号「カ」

①【資料から分かること】・・・事実

支援物資がきているのを近所の人を教えてくれた。  
倒れたものを近所の人と協力して、直すことができた。  
消防団が、避難場所を連絡したり、一人で逃げられない人を助けたりしていた。

②【その事実が大事だという理由】

いざというときには、近所の人や消防団と助け合えるから

③【自分の考え】・・・考え

ふだんから、近所の人や消防団とつながっていることが大事だ。

(三) 選んだ資料の記号「キ」

①【資料から分かること】・・・事実

防災活動に取り組む地域の集まり（町内会など）が年々増えている。

②【その事実が大事だという理由】

地域の活動を通して結びつきが強くなっているから

③【自分の考え】・・・考え

地域で取り組む防災活動は大事だと思う。